

中能登町復興まちづくりニュース



令和6年 11 月 14 日 発行：中能登町震災復興対策室

第4号

復旧・復興地域(地区)^{こんだんかい}懇談会を開催しました

地域の課題を中心に話し合い、解決と復興に向けて、みんながつながり、一緒に地域の未来を描いていくことを目的として、地域懇談会を開催しました。懇談会では、町長をはじめ、各担当課による現況説明のあと、地元住民との意見交換を行いました。全15回の懇談会には、約350名の方にご参加いただきました。

《復旧・復興地域懇談会の内容》

- ① 町長あいさつ
- ② 町内被害、
復旧・復興に向けた取組み説明
- ③ 意見交換

● 町長挨拶内容(要旨)

令和6年能登半島地震では約4,200棟の住家が^{そんかい}損壊するなど、甚大な被害を受けました。下水道、道路の復旧には4～5年程度かかる見込みであり、引き続き、ご迷惑をおかけします。今後も復旧・復興に向けてご協力をお願いします。

開催日程	地区
9月30日	金丸
10月2日	新庄
10月3日	能登部上
10月4日	能登部下
10月7日	良川
10月11日	西馬場、上後山、下後山、徳丸
10月15日	末坂、羽坂、今羽坂、春木
10月17日	小田中、藤井、福田、高畠 小金森、曾祢
10月21日	一青、黒氏
10月22日	久乃木、武部、二宮、徳前、芹川、 しぎの団地自治会、石動山、二宮あおば台
10月23日	井田、最勝講、東馬場、尾崎
10月24日	久江
10月28日	廿九日、川田、大槻、瀬戸、花見月
10月29日	在江、西、坪川
10月30日	小竹、水白



9月30日かねまる交流館



10月7日ラポールよしかわ



10月3日能登部上区会館



10月22日
生涯学習センターラピア鹿島



10月30日
ふれあい交流館「喜楽館」

復旧・復興に向けて

これまでに、住民アンケート、タウンミーティング、地域懇談会、各種団体ヒアリングを実施し、多くのご意見をお伺いしました。皆様からいただいた本町の復旧・復興に向けた課題・意見等を反映し、『中能登町 復旧・復興プラン』の策定を進めております。

〈〈懇談会での主なご意見〉〉

くらし

■避難体制の強化

- ・指定避難所・自主避難所の整備・強化
(体制と資機材等)
- ・断水、停電、トイレ、風呂、飲料や食料品等の備蓄への対応など
- ・被災者心身ケアの充実 など

■仮設住宅確保

- ・応急仮設住宅建設の迅速化 など

■公費解体の推進

■住宅修理の円滑化

■情報提供の強化

- ・生活再建支援制度の適切な周知、情報提供
- ・断水時の水資源(井戸水等)マップなどの作成、公表
- ・災害弱者への多様な情報提供手段の確保及び取り残しのない情報発信と伝達 など

■住宅耐震化の推進

■生活再建のための支援金等の制度周知

なりわい

■農業施設・設備損壊への早期支援

■地域活性化、雇用機会確保のための企業誘致の推進、地域経済の活性化

ふるさと

■道路消雪施設等の早期復旧

■インフラ補修・強じん化

- ・早期補修・強じん化の実現
- ・道路復旧時期についての情報提供 など

■土砂災害の危険性の把握と周知

■原子力発電所被災への対応

■地域防災の強化

- ・地区集会所等の強じん化
- ・自主防災組織、防災士の機能・連携強化
- ・女性の視点を加えた防災力強化 など

■公共施設の活用

- ・公共施設の早期復旧による施設の再開
- ・地域防災拠点及び支援拠点施設の確保 など

■伝統的まちなみの保全

■コミュニティ活性化

- ・施設再建(集会所や神社、共同墓地等)への支援
- ・災害にも対応可能な交流拠点施設の整備 など

■避難所の機能強化

- ・福祉避難所の機能強化
- ・避難所の環境衛生の整備

■自助・共助・公助の役割分担と連携強化

■移住・定住の促進

- ・空き家・空き地の活用と宅地開発の推進
- ・若年層の定住に向けた取組強化

■地域医療環境の充実

みなさまのご意見をお聞かせください

年末年始にかけて「中能登町復旧・復興プラン(案)」に関するアンケート調査を全戸へ配布する予定です。「復旧・復興プラン」や、中能登町が進める「復興まちづくり」に対するご意見などをお聞かせください。

《お問い合わせは》 中能登町 総務課 震災復興対策室

電話:0767-72-3934 メール:fukkou@town.nakanoto.ishikawa.jp

住所:〒929-1692 中能登町能登部下 91 部 23 番地 (行政サービス庁舎)